

## 【イベントレポート】

ブリリア

「新豊洲 Brillia ランニングスタジアム」春の特別企画「ランスタ・スプリングフェスティバル2017」

**為末大氏×生江史伸シェフが『東京の新しい風景』を新豊洲で提案**

～「元気に走って美味しく食べよう！」新豊洲をスポーツと食の街へ～

**TRAC 親子かけっこ教室＋ランスタランチ開催！**

日時：2017年3月26日(日) 10:00～17:00

会場：新豊洲 Brillia ランニングスタジアム(東京都江東区豊洲 6-4-2)



株式会社侍(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:為末大)、株式会社 Xiborg(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:遠藤謙)、特定非営利活動法人スローレーベル(本社:横浜市、代表:栗栖良依)、東京ガス用地開発株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:丸山隆司)の4社(ランニングスタジアム運営委員会)は、「すべての人に、走り、体を動かし、自分を表現する喜びを！」をコンセプトとする「新豊洲 Brillia ランニングスタジアム」(東京都江東区豊洲 6-4-2)にて2017年3月25日(土)、26日(日)の2日間にわたり春の特別企画「ランスタ・スプリングフェスティバル 2017」を開催しました。

本施設は、東京ガス用地開発株式会社が2014年度から進めている、新豊洲エリアのコミュニティづくり活動である「SPORT x ART 新豊洲」(※1)において、為末大氏をはじめとするプレーンによる議論から構想され、2016年12月10日(土)にオープンしたばかりの施設です。

**TRAC 親子かけっこ教室＋ランスタランチ**

春の特別企画「ランスタ・スプリングフェスティバル 2017」には多くの方々にご来場いただきました。その中で、26日(日)に実施された、本施設の館長である為末大氏と「新豊洲の食」(※2)プロジェクトのアドバイザーである東京・西麻布の人気フランス料理店「レフェルヴェソンス」の生江史伸シェフによる「TRAC 親子かけっこ教室＋ランスタランチ」には、たくさんのお申し込みをいただいた中から先着順で30組の親子が参加しました。元プロ陸上選手でもある為末氏の直接指導による親子かけっこ教室に加え、ミシュランガイド2017でも2つ星を獲得した生江シェフによるスペシャルランチという組み合わせは、誰もが元気に体を動かし、美味しい健康的な食事をするという、『ちょっと未来を先取りした、これからの東京の風景を作る』という為末氏と生江シェフの企画テーマを体現したものです。今回のこの企画は継続的にここ「ランスタ」で実施していく初回となります。為末氏と生江シェフのトークセッションでは、為末氏は『運動後はたんぱく質を摂ることが重要で、運動前には炭水化物が良いんですよ』と元プロ陸上選手ならではのアドバイスを来場者に伝えていました。また、生江シェフは参加した親子に『好き嫌いをなく食事することで、健康を保つことができ、楽しく走ることができる要因になると思います』と話していました。

この「TRAC かけっこ教室＋ランスタランチ」は、「新豊洲 Brillia ランニングスタジアム」にて継続的に実施していく企画で、2017年度には4回の実施が予定されています。その中で参加対象を幼児や女性などにも広げていき、スポーツの楽しさを、身体と心の両面から美味しい食事がサポートするというテーマの企画を深めていきます。次回の実施は6月頃を予定しています。

**【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】**

新豊洲 Brillia ランニングスタジアム PR事務局(サニーサイドアップ内):一瀬、細野

Tel: 03-6894-3200 Fax: 03-5413-3050 Email:brista\_pr@ssu.co.jp

一瀬携帯:070-3115-6995

## 【為末大氏 × 生江史伸シェフのトークセッション】

Q.足が速くなるコツを教えてください。

為末氏: 地面に足が着いている時が、自分の筋肉の力を伝えることができるポイントです。

一番重要なのは、しっかりと地面に自分の足の親指の付け根の部分で立つ意識を持ち、姿勢を正して走ることです。

Q.足が速くなるために食事についてアドバイスはありますか。

生江氏: 一般的には10歳までに味覚は構成されると言われています。

好き嫌いのある子に無理やりなんでも食べさせるのではなく色々なものを口にする機会をつくることに意味があります。

吐き出しても味覚は覚えているので、大人になってから嫌いなものを克服できます。

好き嫌がなく食事ができるようになることが、丈夫な身体を作ってくれます。



## 【「ランスタ・スプリングフェスティバル 2017」の様子】

「ランスタ・スプリングフェスティバル 2017」では、3月25日(土)、26日(日)の2日間にわたり、他にも様々なコンテンツが盛り込まれ、多くの来場者の方々に楽しんでいただきました。

### 豊洲 FOOD-HUB MARKET & ランスタカフェ

ランニングスタジアムのオープニングイベントで実験的に行ったファーマーズマーケットが、「豊洲 FOOD-HUB MARKET」として再登場。東京近郊の美味しい野菜や、日本中から取り寄せたこだわりの食材や加工品、お菓子や小物、家具職人も出店しました。マンションのベランダでの野菜の育て方や、野菜汁を使ったお絵かきなどワークショップも大好評でした。ランスタカフェはフードトラック4店が出店。6月からは月1回の定期マーケットとなる予定です。



### 障がい者スポーツ体験

東京ガス株式会社東京 2020 オリンピック・パラリンピック推進室主催で、4種類の障害者スポーツ体験会が開かれました。この体験会も、ランニングスタジアムのオープニングイベントに続いて、2回目。今回は、ボッチャ、ブラインドサッカー、車椅子バスケットなどの競技を来場者の方々に体験していただきました。2020年にパラリンピックの盛り上げのために、東京ガスはこのような取り組みをランニングスタジアムでも継続的に行っていく予定です。



### SLOW FITNESS

ランニングスタジアムを拠点とする SLOW LABEL が障害者アスリートのパーソナルトレーニングを手がけてきた FITNESS CAMP B3 と共同開発した心身の基礎を作るためのトレーニングプログラムです。

今回の体験会では、障害のある方ない方も90分間みっちり汗を流しました。



### XiborgLab 展

ランニングスタジアムで競技用義足の開発ラボを主催する株式会社 Xiborg の取り組みを紹介する展示が、ランニングスタジアム内のラボで行われました。代表の遠藤健氏が自らブースに立ち、来場者の方々に義足の現物を前にそこに使われる技術や、その研究成果の活用などについて説明しました。



### 50メートル走測定会

すでにランニングスタジアム恒例の50メートル測定会。今回もたくさんの方が、国際大会仕様のトラックでのタイムを測定いただきました。完全本気モードの方もいる中、小学校以来だというお父さんが子供と競争したり、夫婦で一緒に走ったりと、ランニングスタジアムでの「新しい風景」を楽しく体験していただきました。



## 森山開次 WEB 体操第 1 ワークショップ

世界的に活躍するダンサー・振付家の森山開次氏がランニングスタジアムに登場。森山氏のレギュラーコンテンツの一つ、「WEB 体操第 1」を、参加者の方々に体験していただくワークショップでした。



## 特定非営利活動法人 essence との連携

関西を中心に、障害のある方とレストランをつなぐ活動を展開する特定非営利活動法人 essence。今回のイベントから、ランニングスタジアムをはじめ、SPORT × ART 新豊洲での活動に協力をいただくことになり、親子かけっこスクール+ランスタカフェでの手話通訳手配や、マーケットに聴導犬の紹介とミニ手話講座のブースを出店いただきました。



### ※1 「SPORT×ART 新豊洲」とは

東京ガス用地開発株式会社が取り組む、22 世紀に引き継ぐ水と緑に包まれたスマートシティプロジェクト「TOYOSU22」で展開する新豊洲の街・コミュニティづくりのための活動テーマです。健全な都市生活において身体と精神の充実は欠かせない要素であり、この活動テーマのもと、新豊洲は「心と身体の両面から考えるコミュニティ」を目指します。新豊洲エリアの都市環境を活かし市民にひらかれたスポーツコミュニティを指向するとともに、デザインやテクノロジー、食などの生活文化までを含む、アートを広義に捉えたライフスタイルを発信していきます。

参考 : <http://sportxart.jp>

### ※2 「新豊洲の食」

「SPORT x ART 新豊洲」の取り組みでは、スポーツとアートと並んで「食」をこれからの新豊洲のまちづくりに欠かせない重要なテーマと考えています。新豊洲には、これから多くの方々が国内だけでなく海外からも訪れるようになるでしょう。そうした方々がこの街で美味しい食事を気軽に楽しんでいただけるようになることは、これからの東京の魅力をさらに上げていくことにつながります。今後は新豊洲 Brillia ランニングスタジアムの活動との連携も含めて、アドバイザーの生江史伸シェフを中心に継続的に食のイベントも企画していくことを構想しています。

## 【施設概要】

本施設の建物は日本ではじめて ETFE フィルム膜構造を大規模に採用するとともに、そのフレームにはカラマツの集成材を使用、アーチ状に組み合わせ連続させることにより、トンネル状の長さ 108m、高さ 8.5m、幅 16.27m の施設規模を実現しました。なお、今回の計画は、低炭素社会の実現を目指す国土交通省の「サステナブル建築物先導事業」にも採択されています。

- ・所在地: 東京都江東区豊洲 6-4-2
- ・電話番号: 03-5144-0404
- ・敷地面積: 4,847.77 m<sup>2</sup>
- ・建築面積: 1,985.38 m<sup>2</sup>
- ・施設構成: 屋内 60mトラック、ラボ、シャワー、ロッカー、更衣室等
- ・構造:  
屋根木造+梁S造+柱RC造併用構造平屋の構造物を組み上げ、アーチ形状の屋根には、日本初の ETFE 素材を使用して建設。



### 【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

新豊洲Brilliaランニングスタジアム PR事務局(サニーサイドアップ内): 一瀬、細野

Tel: 03-6894-3200 Fax: 03-5413-3050 Email: brista\_pr@ssu.co.jp

一瀬携帯: 070-3115-6995